



Weekly News of the Rotary Club of Tokyo Yoneyama YUAI
東京米山友愛ロータリークラブ会報



インスピレーションになろう
 2018-19年度のテーマ
 パリー・ラシン国際ロータリー会長

日時：2018年10月27日（土）【通算 392 回】

場所：肉そば・ごん

構成員数	2018年10月27日現在	32名	出席者数	11名
------	---------------	-----	------	-----

ゲストビジター紹介

- (1) 国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ ガバナー補佐 安保 満様
- (2) 国際ロータリー第 2750 地区 東京愛宕 RC 柳 邦明様
- (3) 米山学友（当クラブの元奨学生） 韓 瑜様
- (4) (株)地方議会総合研究所代表取締役 廣瀬 和彦様

議事内容/結果

1. 会長報告

ポリオ撲滅ファンドレイジングディナーへご参加のお礼と乾杯
 このディナーに加えて、追加でのご寄付もご紹介（3.5万円程度集まる）

2. 卓話 国際ロータリー第 2750 地区 ロータリー財団委員会 ポリオプラス委員会 柳 邦明様

- ・ポリオプラス委員会 柳様（東京愛宕 RC）から、ポリオに関するお話を頂戴する。
- ・ポリオは発症すると、今でも有効な治療法がなく、ワクチン接種による予防のみが有効である。
- ・またワクチン普及以前は、年間 35 万人が感染し、人工呼吸装置（鉄の肺）にずっと入れられ、その後人生を過ごした。ポリオを題材とした映画『プレス しあわせの呼吸』にもその点が触れられている
- ・日本でも 1960 年に大流行、1961 年に当時の厚生大臣・古井喜美氏の決断により、ソ連・カナダから生ワクチンを緊急輸入し、予防を促した。1964 年にはワクチンの定期予防接種がはじまった。2000 年に日本もポリオ撲滅宣言をしたが、2012 年 8 月に最後のポリオ患者が発症。同年 9 月に生ワクチンの投与がやっと中止となった。
- ・ロータリーでは 1985 年にポリオプラスプログラムを設置し、2007 年には規定審議会において最優先事項と認定。2009 年にはビル&メリンダ・ゲイツ財団により強力な資金提供を約束いただく。2018 年はアフガニスタンとパキスタンで発症者が報告された。
- ・柳様のインドでのポリオワクチン投与活動についても、ご紹介いただく。柳様には 12/15（土）の例会にも、卓話者としてご登壇いただくことになりました。



平成 30 年 10 月 30 日

議事録作成者 後藤康之

次回 日時/場所

日時平成 30 年 10 月 31 日 (水)	場所 ホテル・ニューオータニ東京
-------------------------	------------------



国際ロータリー 第2750地区
東京米山友愛ロータリークラブ
Rotary Club of Tokyo Yoneyama YUAI

創立年月日 2010年2月11日
国際ロータリー加盟認証日 2010年3月16日
加盟認証状伝達式 2010年5月30日
スポンサークラブ 東京世田谷中央ロータリー・クラブ
例会日 第1、3、5水曜日 19:30~20:30 / 第2、4土曜日 10:30~11:30
例会場 ホテルニューオータニ (東京都千代田区紀尾井町4-1)
クラブホームページ <http://yoneyamaui.org/>

会長	後藤 康之
副会長	エレ 各務 智仁
幹事	キム オッキョン
副幹事	韓 美善
理事	村田 彰子
クラブ会報	磯邊 美和(会場監督)、程 禎珣(クラブ管理運営委員長)、 堺 夏七子(奉仕プロジェクト委員長)、原田 大輔(直前会長)、 関 博子(特別代表)、川妻 二郎(シニアアドバイザー) 山本聖、原田 大輔、石原 愛理、金 甲寅、田島 直英、 磯邊 美和、勝田 洋絵、朴 貞子